



アンダーソン・毛利・友常法律事務所
ウエストロー・ジャパン株式会社 共催セミナーのご案内

危機管理セミナー

上場会社における不祥事とその実務的対策

～虚偽記載及びインサイダー取引から第三者委員会まで～

近年、コーポレートガバナンスの観点から問題が生じた企業に対し、当局によって摘発が行われる事例や株主等による責任追及が行われる事例が相次いでいます。上場企業は、自社や自社の役職員による法令違反の発生を防止するため様々な統制策を講じているのが通常ですが、想定外の万一の事態が生じた場合についても対策を準備している企業は多くはないと考えられます。

本セミナーにおいては、上場している事業会社において、虚偽記載・インサイダー取引などを中心とする想定外の事態が発覚した場合における実務的な対応について、端緒が発覚してから解決に至るまで時系列にそって分かりやすく、法律専門家の立場から解説をいたします。具体的には、近年、問題となった事例及びその傾向について概観した上で、行政手続と刑事手続に分けて具体的な対応方法を解説するほか、近年、事例が増加するとともに、脚光を浴びている第三者委員会に関連する問題についても解説いたします。

とりわけ第三者委員会に関連する問題については、第三者委員会の委員としての経験も有する前・名古屋高等裁判所長官の門口正人弁護士を迎え、裁判官としての経験も踏まえた第三者委員会の現状と課題についてお話をいたします。

※なお、本セミナーにおいては、講師陣らの執筆による新刊書籍『金融商品取引法違反への実務対応』（商事法務）をテキストに致します。当日はその要旨をレジュメとして配布致しますが、会場でお買い求めになれるようにご用意致します。

日 時：2012年2月7日(火)
セミナー 13:30～17:00(13:00開場)
レセプション 17:00～18:00

会 場：トムソン・ロイター 赤坂オフィス セミナールーム
東京都港区赤坂 5-3-1 赤坂Bizタワー30階
<http://www.biztower.net/access/img/access.pdf>

主 催：アンダーソン・毛利・友常法律事務所 / ウエストロー・ジャパン株式会社
定 員：75名(申込締め切り 2012年1月31日)
申し込み多数の場合は、抽選の上、受講券発行となります。

申 込 先：Webサイトよりお申し込みください。
<http://www.westlawjapan.com/event/seminar/120207.html>

参 加 費：無料

本セミナーは、企業の法務部門のご責任者ならびに実務ご担当者を対象としています。
個人のお客様や同業者の方につきましてはご参加をお断りする場合がありますので、予めご了承ください。
申し込み多数の場合は抽選の上、2月1日に受講券をご登録のメールアドレスにお送りします。

危機管理セミナー

上場会社における不祥事とその実務的対策

～虚偽記載及びインサイダー取引から第三者委員会まで～

プログラム

13:30～13:50 ☒ **上場会社における不祥事とコーポレートガバナンス**
☒ ☒ 講師アンダーソン・毛利・友常法律事務所 十市 崇 弁護士

13:50～14:40 ☒ **行政手続編 ～開示書類の虚偽記載に関する実務対応を中心に～**
☒ ☒ 講師アンダーソン・毛利・友常法律事務所 渋谷 武宏 弁護士

14:40～15:20 ☒ **刑事手続編 ～インサイダー取引規制違反に関する実務対応を中心に～**
☒ ☒ 講師アンダーソン・毛利・友常法律事務所 甲斐 淑浩 弁護士

(休憩10分)

15:30～15:50 ☒ **【製品紹介】各国版Westlawを利用した法令・判例検索の実際**
☒ ☒ 講師ウエストロー・ジャパン株式会社 上田 茂斉 コンサルティンググループ マネージャー

15:50～16:20 ☒ **第三者委員会に関する実務対応の概要**
☒ ☒ 講師：アンダーソン・毛利・友常法律事務所 花水 康 弁護士

16:20～16:50 ☒ **第三者委員会の現状と課題**
☒ ☒ 講師：アンダーソン・毛利・友常法律事務所 門口 正人 弁護士

16:50～17:00 ☒ **質疑応答**

17:00～18:00 ☒ **レセプション**
☒ ☒ 挨拶：アンダーソン・毛利・友常法律事務所 門口 正人 弁護士
☒ ☒ (プログラム構成・内容に変更となる場合があります。予めご了承ください)

(プログラム構成・内容に変更となる場合があります。予めご了承ください)

講師紹介 アンダーソン・毛利・友常法律事務所

パートナー 弁護士 十市 崇(といち たかし)
コーポレートガバナンスを含む企業法務全般が専門。1998年慶応義塾大学法学部卒業、2000年弁護士登録、当事務所入所。2005年米国コロンビア大学ロースクール(LL.M.)卒、2006年ニューヨーク州弁護士登録。2006年英国ロンドン・ビジネス・スクール(Masters in Finance)卒。テーマ関連著述は、「金融商品取引法違反に対する実務対応(1)金融商品取引法違反の行為とその対応の概要」(旬刊「商事法務」No.1926 2011年3月15日号)(共著)、「金融商品取引法違反への実務対応」(商事法務 2011年以下、花水、甲斐、渋谷に共通)など。

パートナー 弁護士 花水 康(はなみず こう)
金融取引及び金融規制法関係が専門。1999年慶応義塾大学法学部卒業、2002年弁護士登録、当事務所入所。2005年金融庁総務企画局市場課に出向。2008年ベルギーKatholieke Universiteit Leuven(LL.M.)卒。テーマ関連著述は、「第三者委員会に関する対応の概要」(旬刊「商事法務」No.1931 2011年5月5日・15日合併号)。

スペシャルカウンセラー 弁護士 甲斐 淑浩(かい よしひろ)
企業刑事法務・コンプライアンス関係が専門。1989年東京大学法学部卒業、1992年検事任官。1996年米国サザンメソジスト大学ロースクール(LL.M.)卒。1997年名古屋地方検察庁(特別捜査部)勤務、1999年金融監督庁(現 金融庁)総務企画局勤務等を経て、2009年弁護士登録、当事務所入所。テーマ関連著述は、「刑事手続に関する対応の概要」(旬刊「商事法務」No.1930 2011年4月25日号)。

アソシエイト 弁護士 渋谷 武宏(しぶや たけひろ)
金融規制法・コンプライアンス関係が専門。1995年東京大学経済学部卒。同年日系大手証券会社入社。2003年弁護士登録。2006年財務省関東財務局証券取引等監視官部門において金融商品取引業者等に対する検査官を務める。2009年当事務所入所。テーマ関連著述は、「行政手続に関する対応の概要(上)」(旬刊「商事法務」No.1928 (2011年4月5日号))、「行政手続に関する対応の概要(下)」(旬刊「商事法務」No.1929 (2011年4月15日号))。

顧問 弁護士 門口 正人(もんぐち まさひと)
企業法務全般、会社関係訴訟、倒産関係が専門。1969年東京大学法学部卒。1971年裁判官任官。内閣法制局参事官、東京地方裁判所民事第8部(商事部)部総括判事、東京高等裁判所部総括判事等を経て、2009年名古屋高等裁判所長官。2011年弁護士登録、当事務所入所。企業が設置する第三者委員会の委員等を務める。テーマ関連著述は、「会社法大系(1)～(4)」(青林書院、2008年)、「会社訴訟・商事仮処分・商事非訟(新・裁判実務体系11)」(同、2001年)。

ウエストロー・ジャパン株式会社

コンサルティンググループ マネージャー 上田 茂斉(うえだ しげなり)
法律事務所、大手企業、官公庁、大学・法科大学院を対象に〈Westlaw Japan〉および〈Westlaw International〉を中心に据えたりーガルリサーチ関連の講習及びトレーニングセミナーを担当。

ウエストロー・ジャパン株式会社
商品詳細：www.westlawjapan.com お問い合わせ：info@westlawjapan.com 0120-100-482(月～金9:00～18:00)



ウエストロー・ジャパン株式会社は、新日本法規出版株式会社とトムソン・ロイターの合併会社です。



THOMSON REUTERS



WLI029_201112_FD